



(添付書類)  
**事業報告**

招集ご通知

株主総会参考書類

事業報告

連結計算書類  
計算書類

監査報告

マックスレポート

マックスは、  
『人』が尊重され、  
『人』が成長することにより、  
会社も成長すると考えます。



代表取締役社長 黒沢 光照

## 株主のみなさまへ

マックスは、社員の働きを新しい価値の創造に向けて結集し、お客様に役立つものをカタチにして供給しています。我が社が成長し続けるには、社員一人ひとりが、経営基本姿勢を行動の原点に、顧客主義を徹底して、時代を先取り、事業領域・業務領域の変化と拡大に向け、積極的で自在な創造活動を実践し続けることです。この取組みにより、社員は成長し、会社が成長して利益が生み出されます。生み出された成果は、わかりやすい形で公正に配分され、企業としての社会的役割を果たしてまいります。

添付書類

事業報告 平成29年4月1日～平成30年3月31日

# 1. 企業集団の現況に関する事項

## 1 事業の経過及びその成果

当期におけるわが国経済は、雇用・所得環境や企業収益の改善を背景に緩やかな回復傾向が続きました。また、米国経済は堅調に推移しており、欧州経済においても引き続き景気回復基調となりました。

一方で、当社インダストリアル機器部門に影響を与える国内新設住宅着工戸数は、政府の住宅取得支援策等の下支えがあるものの、前年に対し減速傾向となるなど、当社を取り巻く環境は先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況の下で当社グループは、当期の経営方針として「マックスは、お客様が支持する存在であり続ける『1.強い営業力と商品力で事業成長を実現する 2.業務の生産性を高め、健康で働きやすい企業と高い収益力を実現する 3.現場実態を調べ、本質を捉え、高い実行力のある組織を自分たちで創る』」を掲げ、組織・制度や働き方を見直し収益力の強化を実現すること、現場の本質を捉えた商品をお客様へ提供し、マックスブランドを構築することを目指してまいりました。

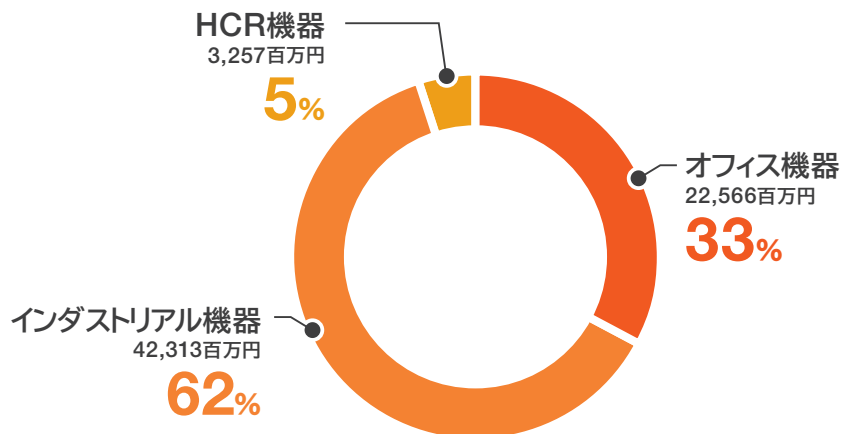
当期は、コンクリート構造物向け工具の販売が国内外で伸長し、円安による売上増と合わせ、増収となりまし

た。一方、中国製品の輸入価格上昇や鋼材等の原材料値上がりの影響による売上原価の増加があり、減益となりました。

売上高は681億3千8百万円（前期比1.7%の増収）、営業利益は61億3千9百万円（同2.9%の減益）となりました。経常利益は60億7千6百万円（同5.9%の減益）、親会社株主に帰属する当期純利益は46億5千4百万円（同1.5%の減益）となりました。



## 部門別売上高構成比



部門名		売上高	前期比増減率
オフィス機器	国内	12,744百万円	△4.4%
	海外	9,822	△0.3
	部門計	22,566	△2.7
インダストリアル機器	国内	30,969	0.7
	海外	11,344	16.2
	部門計	42,313	4.4
HCR機器	国内	3,170	△0.3
	海外	87	11.0
	部門計	3,257	0.0
合計	国内	46,883	△0.8
	海外	21,254	7.9
	部門計	68,138	1.7

## オフィス機器部門

### 主要な事業内容

ホッチキス、ホッチキス針、紙針ホッチキス、オートステープラ、プラスチック製本機、ナンバリング、パンチ、スタンプ台、朱肉、タイムレコーダ、タイムカード、チェックライタ、カッティングマシン、フリーカットラベルプリンタ、ラベルプリンタ、チューブマーカ、筆耕ソフト、筆耕マシン、平行定規などの製造・販売

### 国内オフィス事業

新機種を発売した電気設備用チューブマーカ「レタツイン」の販売が伸長したものの、文具関連製品やタイムレコーダの販売が減少し、事業全体では減収となりました。

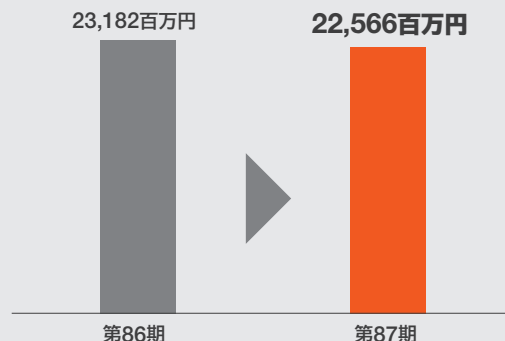
### 海外オフィス事業

文具関連製品の販売は減少しましたが、表示作成機「ビーポップ」の販売が英国子会社ライトハウス社による欧州市場での拡販により増加しました。加えて、新機種を投入したチューブマーカ「レタツイン」の販売がアジア市場で伸長し、増収となりました。

### オートステープラ事業

複写機市場変動の影響により、第1、3四半期における販売減少をカバーすることが出来ず、年間で減収となりました。

### 売上高



## TOPICS

### ビーポップ CPM-100 シリーズ

プロセスカラー印刷により、写真やイラスト入りのラベルを作成できる「ビーポップ CPM-100 シリーズ」2機種を発売しました。

小ロット・多品種のラベルや表示物を作成できることで好評のフリーカットラベルプリンタに、写真やイラスト入りのラベルを作成できる機能を追加することで、直感的に必要な情報を伝える表示物の作成を可能にしました。



# インダストリアル機器部門

## 主要な事業内容

釘打機、ガンタツカ、ねじ打機、ステーブル、ネイル、ねじ、エアコンプレッサ、レーザ墨出器、鉄筋結束機、コンクリート用ピン打機、ガスネイラ、ハンマドリル、充電式インパクトドライバ、充電式丸のこ、充電式ピンネイラ、野菜結束機、誘引結束機、袋とじ機、充電式剪定はさみ、浴室暖房換気乾燥機、24時間換気システム、床暖房システム、ディスプレイシステム、住宅用火災警報器などの製造・販売

## 国内機工品事業

6月に新機種を発売したハンディコンプレッサが着実に販売を伸ばし、木造建築物向け工具の販売が増加しました。加えて、コンクリート構造物向け工具においても鉄筋結束機の新製品「ツインタイヤ」の販売が好調となり、増収となりました。

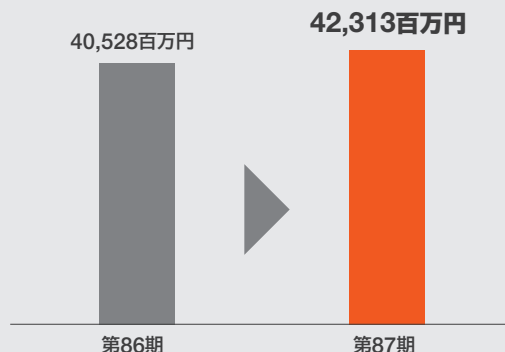
## 海外機工品事業

国内市場に続き、欧米市場でも鉄筋結束機「ツインタイヤ」を発売し、事業全体を牽引しました。また、木造建築物向け工具の販売においても市場開拓を進め、増収となりました。

## 住環境機器事業

主力の浴室暖房換気乾燥機「ドライファン」の販売が戸建て住宅やマンション向けで増加したことに加え、リフォーム市場での導入が進みました。一方で、床暖房製品の販売が減少し、事業全体では減収となりました。

## 売上高



## TOPICS

### 充電式鉄筋結束機 TWINTIER (ツインタイヤ)

世界初の2本のワイヤを同時に送る「ツインタイヤ機構」搭載「TWINTIER RB-440T」を発売しました。

ツインタイヤ機構により従来機から結束スピードを1.3倍に向上しました。その他、「引き戻し機構」により結束力を1.5倍に向上、カットしたワイヤのミミ（結束後のワイヤの結び目）高さを12mmに半減するなどコンクリート構造物の鉄筋工事の効率化に貢献する製品です。



## HCR (Home Care&Rehabilitation) 機器部門

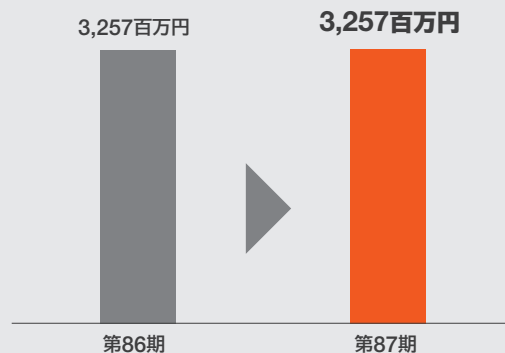
### 主要な事業内容

車いす、その他福祉用品の製造・販売

### 概況

新製品の高付加価値車いすの販売は大手レンタルルートでの導入が進んだことにより増加しましたが、標準車いすの販売が伸び悩むなど、事業全体では前期と、同水準となりました。また、高付加価値車いすの販売増加と固定費の削減により収益性は向上しました。

### 売上高



### TOPICS

#### ティルト・リクライニング車いす「くるーん」

コンパクトなティルト・リクライニング車いすの「くるーん」のご紹介です。

自分で姿勢を変えられない利用者のため、お尻が前にズレにくい新リクライニング機構を搭載した車いすです。また、背中中の位置を調整しやすくなったバックサポートや、よりフィットするヘッドサポートの採用で搭乗者の姿勢がさらに保持しやすく、疲れにくくなりました。

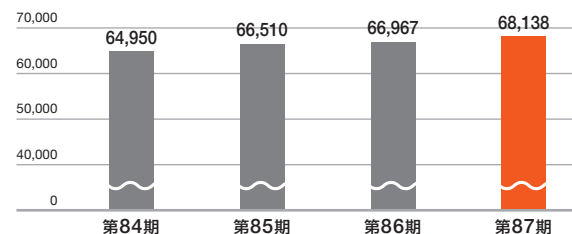


# 財産及び損益の状況

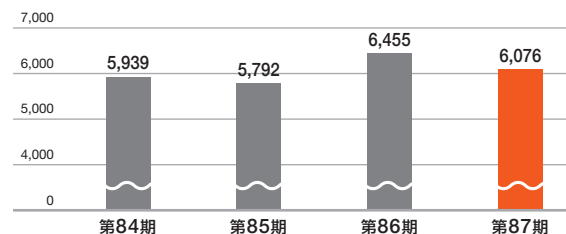
区分	期別	第84期 (自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)	第85期 (自平成27年4月1日 至平成28年3月31日)	第86期 (自平成28年4月1日 至平成29年3月31日)	第87期(当期) (自平成29年4月1日 至平成30年3月31日)
売上高(百万円)		64,950	66,510	66,967	68,138
経常利益(百万円)		5,939	5,792	6,455	6,076
親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)		3,222	3,512	4,726	4,654
1株当たり当期純利益(円)		65.36	71.27	95.93	94.46
総資産(百万円)		88,590	88,828	93,000	96,133
純資産(百万円)		65,495	64,263	67,210	71,574

(注) 1株当たり当期純利益は、期中平均発行済株式の総数に基づき算出しております。

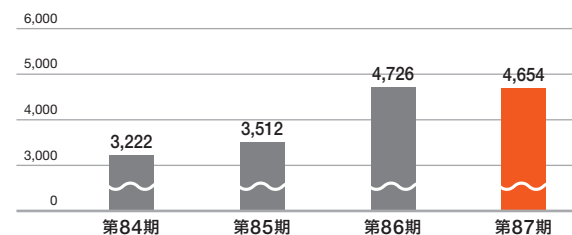
## 売上高



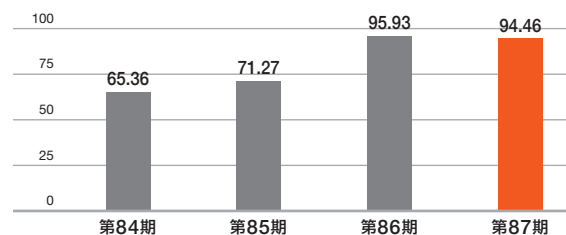
## 経常利益



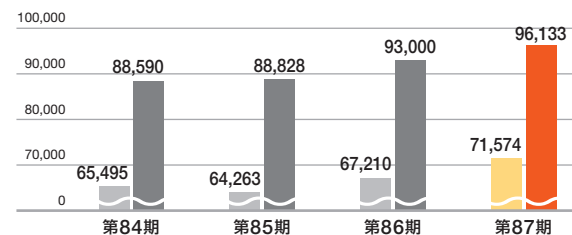
## 親会社株主に帰属する当期純利益



## 1株当たり当期純利益



## 純資産／総資産





## 2 対処すべき課題

## 中期経営計画指標

中期経営計画 全社損益

	当期 (平成30年3月期)		次期事業計画 (平成31年3月期)		中期経営計画 (平成33年3月期)	
	実績	増減率 (%)	計画	増減率 (%)	計画	H33/30 年平均伸長率 (%)
売上高(億円)	681.3	1.7	704.0	3.3	782.0	4.7
営業利益(億円)	61.3	△2.9	64.0	4.2	83.4	10.8
営業利益率(%)	9.0		9.1		10.7	
経常利益(億円)	60.7	△5.9	65.5	7.8	85.4	12.0
親会社株主に帰属する当期純利益(億円)	46.5	△1.5	46.0	△1.2	60.0	8.9
1株当たり当期純利益(円)	94.46		93.37		121.92	
自己資本当期純利益率(ROE)(%)	6.7		6.3		7.6	

## 中期経営計画の考え方

今回新たに策定した中期経営計画は、現経営方針を継続し「マックスは、お客様が支持する存在であり続ける」と共に軸を置き、3年後に当社がやりたい姿を具現化するための実行策を明らかにしたものです。

経済環境は目まぐるしく変化しています。目標達成に向けて各事業が様々な実施策を立案しておりますが、環境変化にひるむことなく柔軟な対応力と意思決定力を発揮し「いきいきと楽しく力を合わせ、皆揃って成長していく集団を目指す」という経営基本姿勢を守りながら、事実に基づき問題の本質を捉え全社員一丸となって、中期経営計画の達成を目指してまいります。

## (a) セグメント管理の徹底

インダストリアル機器、オフィス機器、HCR機器というセグメントでの管理を徹底していきます。セグメント内の国内、海外等の事業毎に成長や収益性などの優先課題、役割を明確にして取り組む体制を作り、セグメント全体、ひいては会社全体の成長性、収益性の向上を加速させていきます。

## (b) 海外事業の拡大

本中計では、鉄筋結束機や農業・園芸向け製品、高圧釘打機、表示作成機「ビーポップ」など海外事業を全社の成長エンジンと位置づけ、国内と海外の相乗効果を高めていくことを目指します。

## (c) 国内事業の収益構造の変革

国内においては、人口の減少、新設住宅着工戸数の減少、ペーパーレス化の進展など市場の縮小が想定されます。市場の変化に対応し、ビジネスモデルを変革することで収益構造を変革していきます。

住環境機器事業では、浴室暖房換気乾燥機「ドライファン」を成長の軸とし、ハウスメーカーとのBtoBビジネスに加え、点検・リフォーム・リプレイスのBtoCストックビジネスを展開します。

機工品事業では、国内新設住宅着工戸数が減少していくトレンドの中で、既存建築大工市場に加え、型枠大工やリフォームなど住宅着工戸数の変動に影響を受けにくい周辺市場を開拓していくことで収益性を高めます。

オフィス機器事業では、国内の人口減少やペーパーレス化などにより、文具フロービジネスの市場規模が縮小していくことから、消耗品が付帯する「ビーポップ」を中心としたストックビジネスへシフトします。

## (d) 働き方と組織風土の改革

「健康で働きやすい企業」の実現を果たしていきます。働きやすい環境を整えるために人事制度を柔軟に見直していきます。業務を効率化することにより、健康に働き続けられる環境を創り、新たなことにチャレンジする気概を醸成していきます。

また、失敗することを認める風土を作り、チャレンジと失敗を繰り返すことで自分自身や組織が成長し、その結果として会社の成長に繋げていきます。

### 「環境保全」への対応

当社グループは、「環境保全」を重要課題のひとつとして捉えております。製品の開発・製造から廃棄に至るまでの事業活動や、業務面における環境にやさしい事務用品の使用など、あらゆる面から生じる環境負荷に対して、その削減に取り組んでおります。群馬県4工場（玉村・藤岡・吉井・高崎）は、各々ISO14001の認証を取得しております。

### 「個人情報保護」への対応

当社グループは、顧客情報資産の保全と社内情報資産の保全を重要な課題として捉え、情報セキュリティ基本方針を定め情報資産の機密性、完全性、可用性の確保に努めております。なお、「情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）」の認証（ISO/IEC27001）を平成16年4月27日に取得しております。

### 大規模災害への対応

「事業継続マネジメントシステム（BCMS）」の認証（ISO22301）を平成28年3月25日に取得しております。

## 2. 会社の株式に関する事項

### 株式の状況

- (1) 発行可能株式総数 145,983,000株
- (2) 発行済株式の総数 49,500,626株
- (3) 株主数 4,146名
- (4) 単元株式数 100株  
※当社は、平成29年10月1日をもって、単元株式数を1,000株から100株に変更しております。

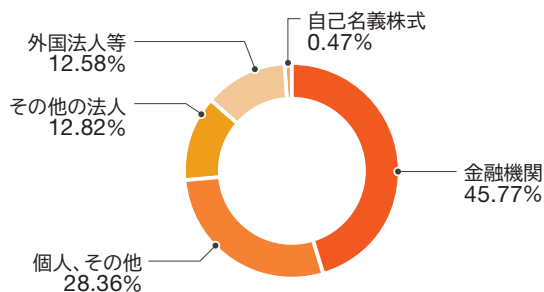
### (5) 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
第一生命保険株式会社	4,284	8.70
日本生命保険相互会社	3,762	7.64
マックス共栄会第一持株会	3,703	7.52
マックス共栄会第二持株会	3,035	6.16
株式会社みずほ銀行	2,344	4.76
株式会社群馬銀行	2,114	4.29
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,017	4.10
明治安田生命保険相互会社	1,588	3.22
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,508	3.06
マックス従業員持株会	1,130	2.30

(注) 持株比率については、自己株式233,440株を控除して算出しております。

### 株式分布状況

(所有者別株式数比率) (平成30年3月31日時点)







# MAX REPORT

2017年4月1日 » 2018年3月31日

# TOPICS



## 鉄筋結束機の事業拡大に向けた取組み

鉄筋結束機事業は、1993年世界初の充電式鉄筋結束機を日本で発売し、以降、改良を重ねることで、国内外で市場を開拓、事業拡大してきました。今回のトピックスでは、2017年11月に発売した鉄筋結束機の新製品「TWINTIER（ツインタイヤ）」の取組みについてご紹介いたします。



## 世界初！鉄筋EXPOに出展

2017年11月24日（金）から26日（日）までの3日間、世界初の鉄筋をテーマにした「鉄筋業界の未来創造のための、日本の技術を発信する博覧会 鉄筋EXPO2017」が幕張メッセで開催されました。出展社数は約130社、期間中の来場者数は約12,000人となり、盛況のなか行われました。

鉄筋EXPOの開催が鉄筋結束機新製品「TWINTIER」の発売時期と重なり、ブランド認知活動を目的に出展しました。新製品の展示・実演をはじめ、当社鉄筋結束機の歴史、海外での導入状況などを紹介しました。多くの方に製品特長を理解していただき、機能性のアピールと鉄筋結束機のブランド訴求につながりました。



## 世界最大級の展示会！ WORLD OF CONCRETE 2018に出展

2018年1月23日(火)から26日(金)までの4日間、米国ラスベガスで開催された世界有数の規模を誇るコンクリート関連製品の展示会「WORLD OF CONCRETE 2018」に出展しました。出展社数は1,500社、期間中の来場者数は55,000人以上でした。

マックスブランドを海外市場で浸透させ、さらなる事業拡大につなげることを目的に、鉄筋結束機や高圧釘打機、ガスネイラなどを展示、実演しました。来場者からは鉄筋結束機新製品「TWIN TIER」の作業スピードや結束力に対して、驚きの声があがり、非常に高く評価されました。



## PRODUCTS NEWS

### Vaimo11 STYLE (バイモイレブン スタイル)

専用の11号針を使用し、  
書類2枚から40枚まで軽い力で美しく綴じる  
「Vaimo11」シリーズから本体カラーをリニューアルした  
「Vaimo11 STYLE (バイモイレブン スタイル)」を発売しました。



#### 商品の特長

「Vaimo11」シリーズの中でも、女性や手の小さい方でも握りやすく、最もスリムなボディーのホットキスです。幅26mmのスリムなボディーをそのままに、デスク周りを明るくする爽やかなベージュ、ピンク、ブルーにホワイトをあわせたツートンカラーで上品なデザインにリニューアルしました。

### スーパーエア・コンプレッサ

業界初、スマートフォンで遠隔操作ができる  
スーパーエア・コンプレッサを発売しました。  
硬い建材に対応できるエア供給能力と、  
住宅密集地でも使用できる優れた静音性を搭載。  
さらに、スマートフォンでの操作を可能にし、  
建築現場の環境にあわせてご使用いただける製品となりました。



※ 遠隔操作により、現場作業をより効率化

#### 商品の特長

作業頻度にあわせた3つの運転モードや現場の声を反映した「ブレーカー落ち軽減機能」を搭載するなど、作業現場のニーズに応じて、より使いやすくしたスーパーエア・コンプレッサです。  
さらに、専用アプリにより、スマートフォンでの遠隔操作を可能にしました。運転モードの切り替えやタンク内気圧の確認、防犯アラームのセットなど、様々な機能を操作できます。



# MAX NETWORK -世界で広がる信頼のブランド-



マックスの関連会社は、国内・海外を合わせて22社。  
時代のニーズを捉えたマックスのビジネスを支えます。

<p><b>① マックス販売株式会社</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■所在地：埼玉県さいたま市 他全国4拠点</li> <li>■事業内容：オフィス機器、建設用工具の販売</li> </ul>	
<p><b>② マックス常磐株式会社</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■所在地：茨城県北茨城市</li> <li>■事業内容：各種コイルネイル、ねじの生産</li> </ul>	
<p><b>③ マックス高崎株式会社</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■所在地：群馬県高崎市</li> <li>■事業内容：浴室暖房換気乾燥機などの生産</li> </ul>	
<p><b>④ マックス物流倉庫株式会社</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■所在地：群馬県佐波郡玉村町</li> <li>■事業内容：当社商品の保管・輸送などの物流業務</li> </ul>	
<p><b>⑤ マックスエンジニアリングサービス株式会社</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■所在地：群馬県高崎市</li> <li>■事業内容：当社商品のアフターサービス業務</li> </ul>	
<p><b>⑥ 株式会社カワムラサイクル</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■所在地：兵庫県神戸市</li> <li>■事業内容：車いす、その他福祉用品の生産・販売</li> </ul>	

<p><b>⑦ MAX ELECTRONICS MACHINE (SUZHOU) CO., LTD.</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■所在地：中国蘇州</li> <li>■事業内容：浴室暖房換気乾燥機の生産</li> </ul>	
<p><b>⑧ MAX ELECTRONICS MACHINE (SHENZHEN) CO., LTD.</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■所在地：中国深圳</li> <li>■事業内容：オートステープラ、電子事務機の生産</li> </ul>	
<p><b>⑨ MAX (THAILAND) CO., LTD.</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■所在地：タイ</li> <li>■事業内容：ホッチキス、各種ネイラ（釘打機）の生産</li> </ul>	
<p><b>⑩ MAX FASTENERS (M) SDN. BHD.</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■所在地：マレーシア</li> <li>■事業内容：ホッチキス、ホッチキス針の生産</li> </ul>	
<p><b>⑪ MAX USA CORP.</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■所在地：アメリカ ニューヨーク州</li> <li>■事業内容：オフィス機器、建設用工具の販売</li> </ul>	
<p><b>⑫ MAX EUROPE B.V.</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■所在地：オランダ</li> <li>■事業内容：オフィス機器、建設用工具の販売</li> </ul>	

# 「心のホッチキス・ストーリー」

入賞作品が決定!

## ■ 応募作品の傾向

昨年は、効率的な働き方を考えるきっかけとなった“働き方改革”やパンダの赤ちゃん誕生に多くの人が注目しました。また、若年層によるSNSでのコミュニケーションがさらに活性化し、“インスタ映え”という言葉が注目されるなど、様々なニュースが報じられた1年でした。

第8回を迎えた「心のホッチキス・ストーリー」は、7,687件ものご応募をいただき、“家族”との交流を綴った作品が多く寄せられ、身近な存在だからこそできる気遣いや想いの深さを感じることができました。

引き続き、この企画がみなさまの心にある大切な“想い”をとどめるきっかけになれば大変嬉しく思います。



## マックス・心のホッチキス大賞

群馬県 女性 16歳 米粒さん

私は小さい時、ネズミと話ができると思っていた。夜、寝る前に「ネズミさんへ」と手紙を書き、それをタンスのすき間に入れる。すると翌日返事がくる。それが楽しみで私の幼い時の日課だった。

小学校中学年になり、周囲の子はみんなゲームで遊ぶようになっていた。しかし、私だけは持っておらずみんながゲームをしている時は1人静かに待っていた。ある日、我慢できなくなり「ネズミさん」への手紙にこう書いた。「私もゲーム機が欲しいです。カセットもいっぱい欲しいです。1人だけ持っていないのは悲しいです。」こんな手紙を書いた数日後の土曜日のことだった。目を覚ますとゲーム機と6個ほどのカセット、そして手紙が一通枕元に置いてあった。「遅くなっちゃってゴメンね。ゲーム機大切に使ってね。ネズミさんより。」私は本当に本当に嬉しくて、飛びまわって喜んでいたことを今でも鮮明に覚えている。

今はもちろん「ネズミさん」の正体は分かっている。だからこそそまた手紙を書いてタンスのすき間にはさんでみようかなと思う。「ネズミさん、いつもお仕事ご苦労様。たまにはゆっくり休んでね。ありがとう。」ついでに新しいネクタイのプレゼントも置いておこう。



## マックス・U-18大賞(高校生の部)

和歌山県 男性 18歳 ダイオウグソクムシさん

久しぶりに、母が営むみかん畑に手伝いに行った。その日は、インシシ対策として畑をぐるりと囲む柵を設置する予定だった。

私の母は、とてもパワフルで朝は5時に起き、私と父の弁当を作ってくれ、毎日笑顔で学校に送り出してくれる。私は、それを当たり前的事と思い18年間を過ごしてきた。

その日も、母と一緒に何気ない会話を交わしながらひたすらに柵どうしをハリガネで結ぶ作業をしていた。すると母が「めっちゃ結ぶの上手になってきたで、お前の大学費かせぐ為にバイトしよかな」と笑顔まじりにしゃべりかけてきた。そんな母の手は、ひどく細くキズだらけだった。私は、自分の事を恥ずかしく思った。情けないと思った。その日私は、母を必ず幸せにすると強く心に決めた。



詳しくは当社ホームページをご覧ください。

》》 [http://wis.max-ltd.co.jp/event\\_op](http://wis.max-ltd.co.jp/event_op)

※他の受賞作品もご紹介しています。

# 利益配分に関する基本方針と配当について

## 利益配分に関する基本方針及び当期の配当

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要政策のひとつとして位置づけ、事業の成長を図り、事業利益を追求することにより、業績に裏づけされた成果の配分を安定的に行うことを基本方針としております。

当期の配当につきましては、財務状況などを鑑み、前期同様の「1株当たり年間配当金42円」を予定しております。

## 次期の配当見通し

このたび、今後の業績計画や財務状況等を総合的に勘案し、安定した配当を継続するべく、配当方針の一部を変更いたしました。従来、純資産配当率については「2.5%を目指す」としておりましたが、これを「3.0%を目指す」に引き上げます。

新しい配当方針は、連結決算を基準に「配当性向40%を下限とし、純資産配当率3.0%を目指します」となります。この方針に従い、次期の配当は、当期の42円から2円増配の「1株当たり年間配当金44円」を計画いたします。

### 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会・期末配当金 毎年3月31日 その他必要のある場合は、取締役会の決議により、あらかじめ公告いたします。
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	0120-782-031
インターネットホームページURL	<a href="http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html">http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html</a>
単元株式数	100株 当社ホームページに掲載いたします。
公告の方法	<a href="http://www.max-ltd.co.jp">http://www.max-ltd.co.jp</a> ただし、事故その他やむを得ない事由により、当社ホームページに掲載できない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
上場証券取引所	東京